

学校目標：自ら未来を切り拓くことのできる知力、活力の育成



千代田



HPへのアクセス
はこちらから

千代田中学校ホームページ

<http://www.yotsukaido.ed.jp/gakko/home/14chiyoda/top.html>

努力することの大切さ

校長 中嶋宣雅

早いもので、令和8年が始まって1ヶ月が経ちました。よく「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるとおり、3学期は一年で一番短い学期ですが、受験をはじめ多くのイベントがあったり、一年のまとめの時期ということで様々な取り組みがあったりで、あっという間に過ぎていきます。

千代田中学校の生徒たちには、3学期の重要性を意識し、4月から始まる新年度に向けてしっかりと準備ができるように頑張ってもらっています。教職員一同も「千代田PRIDE」を掲げ、生徒一人ひとりに向き合いながら、教育活動を進めてまいります。

さて、今月は四街道市の隣の佐倉市出身で新5千円札の肖像画の津田梅子さんについて述べたいと思います。みなさんは、津田梅子さんが何をした人物か知っていますか。津田梅子さんは、1864年に佐倉藩出身の農学者津田仙の二女として江戸で生まれ、6歳（1871年12月）で日本初の女子留学生として渡米しています。（四街道市の隣の佐倉市出身の方がお札の肖像画になるとは驚きです。）そして、明治の教育家で、女子専門教育の先駆者として知られています。11年間の留学から帰国し、華族女学校で英語を教え、再度渡米した後の1900年に現在の津田塾大学の前身、女子英学塾を開きました。

津田梅子さんは、努力を継続することの大切さを説き、女性の地位向上に尽力しました。津田梅子さんが残した言葉として「何かを始めることはやさしいが、それを継続することは難しい。成功させることはなお難しい。」があります。津田梅子さんは、女性の地位向上が日本の発展につながると信じ、様々な努力を行いました。

津田梅子さんが生きた時代は、現代と違い女性に対する差別や偏見が強く残っていた時代で、女性が高等教育を受けることなどなかなか理解される時代ではありませんでした。そのような中で、高等教育を受けたい女性ならば出身や身分に関わらず学ぶことができる津田塾大学を設立しました。また、学生の学びを支援するために講演や募金活動を行って、奨学金制度も構築しました。

津田梅子さんは、様々なことにチャレンジし、困難にぶつかっても諦めることなく、自身が目指す目標のために最後まで努力し続けた人生でした。津田梅子さんが残した言葉には、努力し続ける大切さを伝えるとともに、努力の仕方のも大切さも伝

えていると思います。

成功するための努力をするには、「目標を明確にする」「モチベーションを維持する」「努力を継続する」「失敗や挫折に柔軟に対応する」ことが重要となります。また、「周囲の理解と協力」が必要不可欠です。

千代田中学校では、様々な教育活動を通して生徒たちに「挑戦」することの大切さを伝えてきました。そして、生徒たちは、4月から始まる新年度に向けて、「目標・夢」を叶えるために努力を続けています。その努力が成功に結びつくよう、教職員、保護者、地域の皆様が一丸となりしっかりと支えていきたいと思っています。どうぞよろしくお祈りします。

< 3校合同学校保健委員会 >

1月16日（金）、本校多目的室にて3校合同学校保健委員会を実施しました。当日は、子どもたちの健康づくりに関わる大切な機会として、落ち着いた雰囲気の中で委員会が進められました。参加者は各校の校長・保健主事・養護教諭・栄養士・PTA役員の皆様で、子どもたちの健康診断結果や健康の保持増進に向けた取り組みについて、活発な意見交換が行われました。

今年度は、よつかいどう眼科の渡部美博先生を講師にお招きし、「デジタル機器が及ぼす子どもの健康への影響」をテーマにご講話いただきました。

近年、子どもたちの近視は増加傾向にあります。講話の中でも、デジタル機器の長時間利用がその一因として紹介され、近視の割合が昭和・平成・令和と時代の移り変わりとともに上昇していることが示されました。便利さが進む一方で、改めて大人が環境を整え、子どもたちの目の健康を守ることに大切さを感じる貴重な学びの時間となりました。

学校においても、授業の合間に「目を休める時間」を設けたり、遠くを見る活動を取り入れたりするなど、日常的に目の疲れを軽減する取り組みを進めてまいります。ご家庭でも、30分に1度の休息、屋外で体を動かす習慣、就寝前のスマートフォン利用を控えるといった工夫が効果的です。今後も、子どもたちが健やかに学び、生活していけるよう、学校と家庭が協力しながら目の健康を守っていききたいと思います。

<全校面接 3年生がんばれ！>

3年生は進路決定に向けて、1月17日(土)から私立高校の入試が始まりました。公立高校の入試は、2月17日(火)・18日(水)に控えています。

多くの高校では、学力検査と併せて面接も実施されます。面接では、志望動機や高校生活への抱負などについて、約15分程度で評価されます。身だしなみはもちろんのこと、高校生活でどんなことを頑張りたいのか、自分の思いをしっかりと伝えられるかが問われます。面接を人生で初めて経験する生徒も多く、緊張するのは当然です。そこで、1月8日(木)に本校の全職員で模擬面接を行い、どのような態度や心構えで臨むことが大切かを指導しました。3年生には、健康管理をしっかり行い、万全の状態の本番に臨んでほしいと思います。



<特別支援学級合同学習会(卒業を祝う会)>

1月21日(水)、2・3校時に南小・八木原小・千代田中の3校が集まり、特別支援学級合同学習会「卒業を祝う会」を千代田中学校体育館で実施しました。小学校・中学校の友だちや先生方が一堂に会し、温かい雰囲気の中で3年生の門出を祝いました。春から新たな道へと進む3年生は、これまで支えてくれた保護者の方々や先生への感謝の気持ち、そして中学校卒業後に向けた抱負を堂々と発表しました。その姿はとても頼もしく、会場からは温かい拍手が送られました。続いて、小学校時代をよく知る先生方から思い出エピソードが紹介され、幼かった頃から成長していく姿を改めて振り返る時間となりました。先生方は、久しぶりに見る子どもたちの立派な姿に目を細めながら、心温まる言葉を贈っていました。卒業を間近に控えた3年生にとって、大きな励ましとなる会となりました。



第4回定期テストがあります

2月17日(火)・18日(水)に1、2年生の第4回定期テストが行われます。テスト範囲は2月2日、3日に発表されます。今回のテストは5教科に加えて保体、技家もあり、学習範囲が広いので、前回の反省を生かし計画的に学習を進めることが大切です。友達や先生に早めに相談し、苦手を解消しておくことが効果的です。今年度最後の定期テストです。これまでで一番の成果を目指しましょう。

5部会書き初め展受賞者の紹介

- 1年最高賞 ○○ ○○さん
 2年特選 ○○ ○○さん ○○ ○○さん
 3年特選 ○○ ○○さん ○○ ○○さん



— 2月の予定 —

最終下校 17:00

- 3日(火) 公立出願(～5日)
学級優先日
- 4日(水) 学校開放日
- 11日(水) 建国記念の日
- 12日(木) 志願変更期間(～13日)
- 14日(土) PTA 運営委員会(10:00 北棟2階多目的室)
テスト前諸活動停止
- 15日(日) テスト前諸活動停止
- 16日(月) 質問会
- 17日(火) 公立入学者選抜(1日目)
1・2年第4回定期テスト(1日目)
- 18日(水) 公立入学者選抜(2日目)
1・2年第4回定期テスト(2日目)
- 19日(木) 千代田地区3校安全全部全体会
(18:00～北棟2階多目的室)
- 20日(金) 全国学力・学習状況調査 CBT 事前検証(2年)
委員会振り返り(帰りの会10分延長)
- 23日(月) 天皇誕生日
- 25日(水) 命の教育講演会(3年生)
- 26日(木) 保育実習(3年1、3組)、生徒委員会
- 27日(金) 保育実習(3年2、4組)、
委員会報告(帰りの会10分延長)



<スクールカウンセラー 2月の日程について>

- 2月6日(金) 13日(金) 20日(金)
10:00～16:00 北棟1階 相談室

